

COPDってどんな病気？

COPDは肺への空気の通り道、つまり気管支が狭くなる病気です。肺気腫や慢性気管支炎などもCOPDに含まれます。最も気を付けるべき原因は、喫煙です。

主な症状は咳が出る、痰が多い、動悸がする、動くとき息苦しいなどですが、症状が進行すると安静にしても息苦しいという状況になります。

◆COPDの患者数は？

2001年に発表されたNICE studyでは、40歳以上のCOPD有病率は8.6%、患者数は530万人と推定されています。

COPDの原因

～慢性閉塞性肺疾患～



喫煙

受動喫煙

しかし、2011年の調査によると、実際に医療機関でCOPDの治療を受けた患者数は約22万人で、推計患者数の530万人の5%を下回っています。

そのため、COPDであるにも関わらず、未受診あるいは診断されていない患者さんが沢山いることが示唆されます。

◆COPDが原因で亡くなる方の数は？

厚生労働省の統計によると2023年のCOPDによる死亡者数は、16,941人でした。

近年、少しずつ増加傾向となっています。COPDは20年以上の喫煙歴を経て発症する病気です。日本でも過去の喫煙率上昇の影響がCOPDによる死亡者数を増加させてきたと考えられます。

これまで、男性の喫煙率が高かったため死亡率も男性の方が多いですが、女性の方がCOPD発症リスクが高いという報告も発表されています。

◆COPDセルフチェックをやってみましょう！

みましよう！

COPDは40歳以上の喫煙者に多くみられます。「風邪の後に咳や痰が長引く」、「最近息苦しいと感じるのは年齢のせいかな」と感じている人は、COPDが原因かもしれません。

- ① 過去4週間に息切れを感じることはありませんか？
- ② 咳をしたとき、粘液や痰などが出たことが、これまでにありますか？
- ③ 過去12カ月において、呼吸に問題があるため、以前に比べて活動しなくなりませんか？
- ④ あなたは40歳以上ですか？

予防接種のご案内

※ご都合の良い日時で、予約をお取り頂きますようご協力をお願い致します。
携帯電話・パソコンからでも予約可能ですが、2人以上予約される場合は当院へお問い合わせ下さい。

インフルエンザ予防接種

一般の方

期間:2025年10月1日
～2026年1月31日
料金:3,000円

65歳以上の方

期間:2025年10月1日
～2026年1月31日
料金:1回1,500円

コロナワクチン予防接種

一般の方

期間:2025年10月1日
～2026年3月31日
料金:1回14,000円

65歳以上の方

期間:2025年10月1日
～2026年3月31日
料金:1回5,000円

痰などが出たことが、これまでにありますか？

③ 過去12カ月において、呼吸に問題があるため、以前に比べて活動しなくなりませんか？

④ あなたは40歳以上ですか？

まずは、セルフチェックをしてみましよう。
① 過去4週間に息切れを感じることはありませんか？
② 咳をしたとき、粘液や痰などが出たことが、これまでにありますか？

息切れを軽減します。
呼吸リハビリテーション：運動療法を含む総合的な治療法で、呼吸機能を改善します。

外科治療：重度の症状がある場合に考慮されることありますが、現在の主な治療法ではありません。

喫煙者の場合は、症状をそれ以上に進めないよう、禁煙は最も重要な治療法です。

薬物療法：吸入剤や内服薬を使用して、咳や痰、

診療予約はこちら

電話予約：0799-62-5566（診療時間内）

ネット予約：<https://ssc6.doctorqube.com/soyama-clinic/>（24時間対応）

* 携帯電話からは右のQRコードからでも予約できます *

